

「高度メディア社会の生活情報技術」
平成11年度採択研究代表者

石田 亨

(京都大学情報学研究科社会情報学専攻 教授)

「デジタルシティのユニバーサルデザイン」

1. 研究の概要

現在、世界各地でインターネット上に都市の生活情報を集積発信するデジタルシティが研究開発されています。本研究では、健常者、高齢者、障害者が区別なく「ユニバーサルに」情報を発信・受信し、インターネット上の活動に参加できる生活情報空間の構築を目指します。具体的には、(1)多数のセンサを備えたネットワークが能動的に情報を選択、変換し取り込む「知覚情報基盤」、(2)利用者グループとのコミュニケーション能力を持ち、利用者に応じた情報を提供する「社会的エージェント」などの先端技術を研究します。これらの評価は、既に運営されているデジタルシティ京都での実証実験によって行います。